



2009・クリスマス会 今年もサンタさんが やってきたよ～!

My
Town
Topics



12月15日は社会福祉活動センター「やまびこ」で、「こまどり会」と「たんぼぼの会」の合同クリスマス会が行われ36名が参加しました。ボランティアの協力により、五目ごはんをいただきながら、サンタさんからプレゼントをもらったり、ビンゴゲームで景品を当てたり、ジャンケン大会なども催され参加者は楽しく親睦を深めました。



12月17日は朝日保育所でクリスマス会が行われました。クリスマスにちなんだお話を聞いたり、歌をみんなで歌ったりしながら楽しんでいると、サンタさんとトナカイが現れ、保育所児の拍手と喜びの笑顔で最高に盛り上がりました。一人ひとりプレゼントを受け取り、サンタさんを見つめながら握手をしました。心に残る最高の思い出ができました。



12月21日は明和地区センターで放課後子ども教室のクリスマス会が行われ、明和小学校1年生から4年生までの児童20名が、クリスマスケーキのトッピングに挑戦したり、プレゼントをもらったり、みんなで作ったケーキを食べながら、楽しいひとときを過ごしました。皆さんは、どんな楽しいクリスマスを過ごされましたか・・・。





▲ クリーンな地域を願いゴミを拾う明和小児童

明 地域をきれいにし隊！クリーン作戦 和小学校4年生と保護者が道路のゴミ拾い

総合的な学習の一環で、11月30日に明和小学校4年生9名と保護者3名、明和地区センター職員1名が学校周辺や小林、大倉地区の国道や県道沿いに落ちているゴミを拾う活動「地域をきれいにし隊！クリーン作戦」を行いました。ゴミ問題をテーマに地球温暖化やポイ捨てが与える自然環境への悪影響などを学習、そのなかで地域のゴミを拾いながら、ゴミの現状を見つめリサイクルの必要性や重要性を学びました。皆さん、ポイ捨ては絶対にやめましょうね。

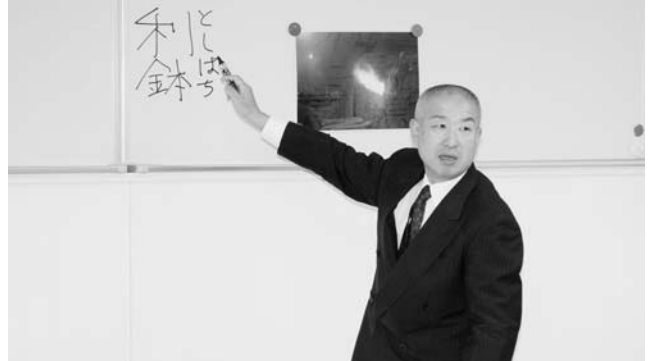
只 2009ふくしま・ふるさとCM大賞 見町のCMが優秀賞の「郷土愛賞」を受賞

KFB福島放送主催による「2009ふくしま・ふるさとCM大賞」に只見町もエントリーしました。今回は36市町村が参加、そのなかで只見町のCMが見事に優秀賞の「郷土愛賞」に輝きました。CMの制作は商工会青年部の皆さんが中心となり行い、ただみ・ブナと川のミュージアムをPRする只見の自然と魅力が表現されたユーモアあふれるCMとなっています。審査会は12月5日に郡山市で行われCMを制作された皆さんが出席されました。



▲ 賞状を手に笑顔の制作スタッフとKFBアナウンサー

宗 教育講演会 像窯八代目当主「宗像利浩」氏を迎えて



▲ やきものについて語る「宗像利浩」氏

12月11日に朝日小学校で、会津本郷宗像窯八代目当主「宗像利浩」氏を迎え、教育講演会が開かれ、保護者や先生など約60名が出席しました。「陶とこころ」と題し、やきものは使い手によって物の良さが引き出されるといった魅力や、もう後がない状況に追い込まれたとき人間は思わぬ力を発揮する、そして乗り越えたときに何か進化が見えてくるなどのやきものを通して得られた精神の向上、こころの鍛練について講演されました。出席者は、やきものの奥深さを実感していました。

む そば打ち講座 ずかしかったけど、上手にできた？



▲ 真剣にそば打ちを体験する小学生

12月23日、只見地区センターでそば打ち講座が開かれ、小学生など14名が参加しました。講師は只見そば部会の皆さんで、参加者は、こねる、のぼす、切るの技術を丁寧に教えてもらいました。参加していた小学生は「のぼすときの力の入れ具合がむずかしい。切るときに手が痛かった。楽しい、またやりたい」などと感想を話していました。そば打ちの技術が次世代に継承されるといいですね。